令和元年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	若葉文化ホール	美浜文化ホール					
条例上の設置目的	千葉市文化ホール設置管理条例(抄) 第1条 本市は、市民の文化の向上を図り、福祉の堆置する。	自進に寄与するため、次のとおり文化ホールを設					
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)		該施設における実演芸術の鑑賞、体験を通じて、周辺地域の住民が心豊かな生活を実現するととも 、多世代、異文化交流の場として、地域コミュニティの発展を支えていくこと。					
ミッション(施設の社会的使命や役割)	【地域文化の創造拠点】 親しみやすい鑑賞プログラムの提供 地域に密着した文化創作活動の場 文化活動を通じた地域住民の交流の場						
制度導入により見込まれる 効果	各施設の地域性や特性を活かしながら、効率的で円滑な管理運営と有機的な連携による自主事業の 展開などを期待する。 千葉市若葉文化ホールは千葉市若葉区千城台コミュニティセンターとの併設なので、施設全体を一 体的に管理することにより、市民サービス及び管理コスト縮減の費用対効果が望める。						
成果指標※	 施設利用者数(楽屋除く) 使用件数(楽屋除く) 施設稼働率(楽屋除く) ホール稼働率 	 施設利用者数(楽屋除く) 使用件数(楽屋除く) 施設稼働率(楽屋除く) メインホール稼働率 音楽ホール稼働率 					
数値目標※	① 64,000人以上 (元年度:64,500人) ② 860件以上 (元年度:875件) ③ 42%以上 (元年度:42.7%) ④ 平日27.5%以上、土日祝77%以上 (元年度:27.8%・77.5%)	① 115,000人以上 (元年度:90,400人) ② 2,450件以上 (元年度:2,360件) ③ 55%以上 (元年度:55.5%) ④ 平日35%以上、土日祝87%以上 (元年度:35.5%・87.5%) ⑤ 平日60%以上、土日祝93%以上 (元年度:61%・93%)					
 所管課	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	() 1 / (X · O 1 / () O O / ()					

[※] 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	ちばアートウインド運営企業体
	Fun Space株式会社
# + -	株式会社パシフィックアートセンター
構成団体 (共同事業体の場合)	株式会社千葉共立
	株式会社ハンズオン・エンタテインメント
	株式会社オーチュー
主たる事業所の所在地 (代表団体)	東京都新宿区西新宿3丁目2番26号
指定期間	平成28年4月1日~令和3年3月31日(5年)
選定方法	公募
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

3 管理運営の成果・実績

- (1) 成果指標に係る数値目標の達成状況
- ア 若葉文化ホール

成果指標	数值目標※	元年度実績	達成率※
	最終年度数値目標		最終年度数値目標に対する達成率
① 按訊利用老粉 (寒屋除く)	64,000人 (63,000人)	40 1201	76.8% (78.0%)
① 施設利用者数(楽屋除く)	元年度数値目標	49,139人	元年度数値目標に対する達成率
	64,500人		76. 2%
	最終年度数値目標		最終年度数値目標に対する達成率
② 使用件数(楽屋除く)	860件 (840件)	850件	98.8% (101.2%)
② 使用什数 (来座除人)	元年度数値目標	8301	元年度数値目標に対する達成率
	875件		97. 1%
	最終年度数値目標		最終年度数値目標に対する達成率
③ 施設稼働率(楽屋除く)	42% (41%)	36.97%	88. 0% (90. 2%)
① 施政係數平 (未産所()	元年度数値目標	30. 91/0	元年度数値目標に対する達成率
	42.7%		86.6%
	最終年度数値目標		最終年度数値目標に対する達成率
(4) ホール稼働率	平 日 27.5% (27%) 土日祝 77.0% (76%)	平 日 29.39%	平 日 106.9% (108.9%) 土日祝 81.8% (82.8%)
(生) ハーラレ修剛平	元年度数値目標	土日祝 62.95%	元年度数値目標に対する達成率
	平 日 27.75% 土日祝 77.50%		平 日 105.9% 土日祝 81.2%

イ 美浜文化ホール

	美浜文化ホール			
	成果指標	数值目標※	元年度実績	達成率※
		最終年度数値目標		最終年度数値目標に対する達成率
(I)	施設利用者数(楽屋除く)	115,000人 (114,000人)	87,068人	75. 7% (76. 4%)
1	旭权利用有数 (未建炼工)	元年度数値目標	87,008%	元年度数値目標に対する達成率
		90,400人		96. 3%
		最終年度数値目標		最終年度数値目標に対する達成率
(2)	使用件数(楽屋除く)	2,450件 (2,400件)	2,180件	89.0% (90.8%)
	(大)	元年度数値目標	2, 100	元年度数値目標に対する達成率
		2,360件		92.4%
	施設稼働率(楽屋除く)	最終年度数値目標		最終年度数値目標に対する達成率
(3)		55%以上 (53%以上)	48.30%	87. 8% (91. 1%)
(3)		元年度数値目標	40.30/0	元年度数値目標に対する達成率
		55. 5%		87.0%
		最終年度数値目標		最終年度数値目標に対する達成率
		平 日 35%以上 (34%以上)		平 日 94.0% (96.8%)
4	メインホール稼働率	土日祝 87%以上 (86%以上)	平 日 32.91% 土日祝 60.67%	土日祝 69.7% (70.6%)
		元年度数値目標	上口忧 60.67%	元年度数値目標に対する達成率
		平 日 35.5% 土日祝 87.5%		平 日 92.7% 土日祝 69.3%
		最終年度数値目標		最終年度数値目標に対する達成率
		平 月 60%以上 (58%以上)		平 日 96.3% (99.7%)
		土日祝 93%以上 (93%以上)	平 日 57.80%	土日祝 94.0% (94.0%)
(5)	音楽ホール稼働率	元年度数値目標	土日祝 87.39%	元年度数値目標に対する達成率
		平 日 61%		平 日 94.8%
		土日祝 93%		土日祝 94.0%

※数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。 ※美浜文化ホールは令和元年9月2日から令和2年2月28日まで吊り天井工事のため休館予定だったが、 入札不調のため令和元年12月1日開館。

(2) その他利用状況を示す指標

指標	元年度実績
顧客満足度80点以上(若葉)	85点(総平均点)
顧客満足度80点以上(美浜)	84.7点(総平均点)

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア収入

(単位:千円)

費	4	元年度	【参考】	計画実績差異・要因分析				
貝	-	九千反	H30年度	差昇	-	主な要因		
	実績	157, 289	154, 757	実績-計画	2, 182	新型コロナウイルスに伴う補填		
<mark>指定管理料</mark>	計画	155, 107	154, 861	計画-提案	52, 344	提案時は現業管理費、光熱水費抜きの数字の為		
	提案	102, 763	103, 289					
利用料金収入	実績	55, 156	60, 778	実績-計画		美浜メインホール土日祝日利用減		
	計画	57, 231	56, 377	計画-提案	\triangle 10, 325	美浜文化ホール吊り天井工事		
	提案	67, 556	67,030					
	実績	8, 042	10, 968	実績-計画	423	自動販売機の公共料金収入のため		
その他収入	計画	7, 619	6,092	計画-提案	△ 381	入場料を低廉・無料にした企画があるため		
	提案	8,000	8,000					
	実績	220, 487	226, 503	実績-計画	530			
合計	計画	219, 957	217, 330	計画-提案	41,638			
	提案	178, 319	178, 319					

イ 支出

(単位:千円)

費目		元年度		計画実績差異・要因分析				
貝 日		九千茂	H30年度	差異	Ę	主な要因		
	実績	131, 274	131, 274	実績-計画	0			
人件費	計画	131, 274	131, 274	計画-提案	0			
	提案	131, 274	131, 274					
	実績	29, 578	31, 947	実績-計画		消耗品費、印刷製本費/予算見込みより減		
事務費	計画	33, 786	33, 523	計画-提案	19, 878	提案時概算払(光熱水費)含まない		
	提案	13, 908	13, 908					
	実績	43, 250	42, 711	実績-計画	△ 5, 463	修繕費、設備機器管理費/予算見込みより減		
管理費	計画	48, 713	47, 296	計画-提案	32, 576	提案時概算払(現業管理費)含まない		
	提案	16, 137	16, 137					
	実績	0	0	実績-計画	0			
委託費	計画	0	0	計画-提案	0			
	提案	0	0					
	実績	15, 218	18, 567	実績-計画	\triangle 1, 251	新型コロナウイルスによる企画の中止等		
その他事業費	計画	16, 469	14, 868	計画-提案	△ 531	鑑賞系プログラム支出計画より減		
	提案	17,000	17,000					
	実績	0	0	実績-計画	0			
本社費・共通費	計画	0	0	計画-提案	0			
	提案	0	0					
	実績	219, 320	224, 499	実績-計画	△ 10, 922			
合計	計画	230, 242	226, 961	計画-提案	51, 923			
	提案	178, 319	178, 319					

^{※「}計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

木牡弗	出通費の配賦其准	笞完起枷

个工具	六世貝が比姚本午	并是低陸

[「]提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

(2) 自主事業収支状況

ア収入

(畄位・壬田)

			(単位・1円)
費目	l	元年度	【参考】 H30年度
主事業収入	実績	5, 333	8,064
の他収入	実績	0	0
計	実績	5, 333	8,064

イ 支出

(単位:千円)

費目		元年度	【参考】 H30年度
人件費	実績	532	759
事務費	実績	0	0
管理費	実績	0	0
委託費	実績	0	0
使用料	実績	0	0
事業費	実績	4, 365	5, 778
利用料金	実績	20	131
その他事業費	実績	0	0
本社費・共通費	実績	0	0
合計	実績	4, 917	6, 668

本社	上費・	共通	費の	配賦	基準	•	算定	根拠
----	-----	----	----	----	----	---	----	----

(3) 収支状況

(単位:千円)

			(十四:111)
		元年度	【参考】H30年度
	収入合計	220, 487	226, 503
必須業務	支出合計	219, 320	224, 499
	収 支	1, 167	2,004
	収入合計	5, 333	8,064
自主事業	支出合計	4, 917	6, 668
	収 支	416	1, 396
	総収入	225, 820	234, 567
	総支出	224, 237	231, 167
収支		1, 583	3, 400
利益の還元額			
利益還元の内容			

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績(成果指標の目標達成状況)

ア 若葉文化ホール

/ 有果又化小二//		
評価項目	市の評価	特記事項
施設利用者数(楽屋除く)	D	新型コロナウィルスの影響により利用見込みが多い2・3月の利用が減少したため
使用件数 (楽屋除く)	С	
施設稼働率(楽屋除く)	С	
ホール稼働率	С	平日と土日祝の平均値で評価

イ 美浜文化ホール

評価項目	市の評価	特記事項
施設利用者数(楽屋除く)	С	
使用件数(楽屋除く)	С	
施設稼働率(楽屋除く)	С	
メインホール稼働率	D	平日と土日祝の平均値で評価。新型コロナウイルスによる利用減
音楽ホール稼働率	С	平日と土日祝の平均値で評価

- 【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。
 A:成果指標が市設定の数値目標の120%以上(ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。)
 B:成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満(ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。)
 C:成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満
 D:成果指標が市設定の数値目標の60%以85%未満
 E:成果指標が市設定の数値目標の60%以85%未満

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料の削減	С	マイナス約0.4% 概算払分と新型コロナウイルスに伴う補填分を除いた額と比較

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

- 【評価の内容】 ※数値はいすれら原則であり、特殊な事情かめる場合は当該事 A:選定時の提案額から10%以上の削減 B:選定時の提案額と同額又は5%未満の削減 C:選定時の提案額と同額又は5%未満の削減 (D・E:選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし) -:対象外(市の指定管理料支出がない。)

(3) 管理運営の履行状況

	・)官理連貫の複打状況 評価項目	自己評価	市の評価	特記事項
1	市民の平等利用の確保・施設の適正管理 市民の平等利用の確保 関係法令等の遵守 リスク管理・緊急時対応	В	С	市内爆破予告への対応や、Twitterやホームページを活用して台風15号に伴う施設の対応を利用者に広く知らせたり、台風19号に伴う避難所開設、新型コロナウイルスによる感染拡大防止のためのキャンセル対応など緊急時の対応を評価できるものの、概ね提案時の内容どおりであり、総合的に判断した結果、管理運営の基準等の水準と同程度の評価とした。
2	施設管理能力			
	(1) 人的組織体制の充実 管理運営の執行体制 必要な専門職員の配置 従業員の能力向上	С	С	
	(2) 施設の維持管理業務 施設の保守管理 設備・備品の管理・清掃・警備等	С	С	
3	施設の効用の発揮			
	(1) 幅広い施設利用の確保 開館時間・休館日 利用料金設定・減免 利用促進の方策	A	С	「スタジオ割引」の適用条件を柔軟に変更し、施設の稼働率の向上に努めたことや、美浜文化ホールにおいてはメインホール入札不調に伴う12月からの急遽開館にあたって「舞台練習割引」の適用を進めることで、利用の促進に努めるなどしている点を評価できるものの、概ね提案時の内容どおりであり、総合的に判断した結果、管理運営の基準等の水準と同程度の評価とした。
	(2) 利用者サービスの充実利用者への支援利用者意見聴取・自己モニタリング	В	В	
	(3) 施設における事業の実施 施設の事業の効果的な実施 自主事業の効果的な実施	В	С	千葉市芸術文化新人賞の受賞者を招いた企画や舞台芸術体験事業に参加した市民をプロの公演に出演させるといった特徴的な自主事業を実施するなどの点は評価できるものの、概ね提案時の内容どおりであり、総合的に判断した結果、管理運営の基準等の水準と同程度の評価とした。
4	その他			
	市内業者の育成 市内雇用への配慮 障害者雇用の確保 施設職員の雇用の安定化への配慮	В	С	市内の企業への発注や契約社員を正規職員として雇用するなど市内事業者の育成や雇用の安定化に配慮している点は評価できるものの、概ね提案時の内容どおりであり、総合的に判断した結果、管理運営の基準等の水準と同程度の評価とした。

- 【評価の内容】
 A:管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
 B:管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
 C:概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準とおりに管理運営が行われていた。
 D:一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
 E:管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 市民局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
アンケートなどを活用して、市民による利用の割合を把握し、市民あるいは区民が十分利用できているか検証し、利用機会の確保に課題があれば、 優先予約など方策を検討されたい。	平成30年度	市内利用者の割合は、舞台練習割引の対象施設メインホール(美 浜)85%、ホール(若葉)91%。スタジオ割引対象施設の第1スタ ジオ(美浜)89%、リハ室直前割引対象の第1リハーサル室(若 葉)94%となっている。今後も市内利用者の利用機会の確保には 留意しつつも、市外利用者も含めより多くの方に利用いただける 施設運営を目指していきたい。

6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

())	10 11 2 10 2 4 2	1 642	
	調査方法	施設利用におけるアンケート調査、イベントにおける顧客満足度調査	
実施内容 回答者数 若葉文化ホール 延べ176件、美浜文化ホール 延べ414件			
	質問項目	事業報告書「6 アンケート集計・分析」及び「顧客満足度調査分析レポート」参照。	
結果	事業報告書「6	アンケート集計・分析」及び「顧客満足度調査分析レポート」参照。	

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
危ない場面だったのもわかるし、叱ってくださるのはいいが、言い方が 良くない。こちらは専門的なことはわからないし、説明もされていない ことで怒られるのはおかしい。	カーテンコール時の緞帳降下時に、学生が舞台上でふざけ、緞帳の下場に入り込むような危険な行為があり、注意喚起をする際に不適当な言葉を用いてしまった。危険な状況であったとはいえ、技術スタッフにおいては、言葉づかいに細心の注意を払うことを徹底する。 又、舞台上の機材操作や緞帳の昇降の危険さは、担当者に事前説明をしていたものの、先生および参加生徒全員に危険性が伝わっていなかった点を反省し、利用開始前に時間をいただき、その場で全員に舞台操作の説明や舞台上の危険個所、危険行為などを説明し、ご理解いただくようにすることで、より安全にご利用いただけるように改善した。
抽選会、メインホールと音楽ホールを分けていただきたいです。	メインホール、音楽ホール、4階施設の順に申込みの受付を行っており、加算・減免などの料金に関わる面もあり、抽選会中に利用申請書のチェックを徹底して行っている。そのため、待機時間が長く感じるというご意見はあるものの、一人ずつ行う利用申請書のチェックを待ち時間に完了しておくなどの対応を行っている。今後も、迅速かつ正確に抽選会が進むようスタッフ内での役割を明確にし、利用者にとってスムーズな対応・流れと感じられるよう継続して対策案を出し、実行していく。
2階リハ室の通路が暑かった。	リハーサル室前の通路にはエアコン設備がないため、改善することは難しいが気持ちよく利用していただけるように、意見を頂戴しながらより良いサービスへ取り組んでまいりたい。

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括評価	В	所見	美浜文化ホールにおいては9月~2月まで「吊天井落下防止工事」のため休館であったが、入札不調のため12月~2月まで臨時開館となった。ホール利用者に対し、再開のご案内はがきを259通送付。又直前(1か月前)に予約開始となる『平日限定舞台練習割引』を日曜祝祭日も含め、割引適用日を拡大することで、利用促進を図り、当該3か月間の前年同月比では、「舞台練習割引」+2件、「学校割引50」は+1件、「学校割引30」は+5件と、広報活動の一定の効果が見られた。稼働についてはコロナウイルスの感染拡大によるキャンセルが2~3月で若葉46件、美浜100件のキャンセルがあったが、利用者からの利用中止の判断や催事続行の場合の感染予防策など、多岐にわたる問い合わせや相談が増える中、利用者の不安なお気持ちや立場に立ち、市の見解や注意事項等、利用者が必要とする『情報を的確に提供すること』と『聴いて差し上げること』に十分配慮し、スタッフ全員で誠実且つ丁率な対応に努めた。若葉では「リハーサル室直前割引」が好調で、リハーサル室利用が年間599件とコロナの影響がなかった昨年を上回り、利用促進に一定の効果があった。事業については、『美浜マンスリークラシック』における公演の満足度は、開館以来の高い得点90.8点となった。クラシック専用ホールを備える当ホールとして、定期的に実施された公演を通し、市民の皆様の生きがいづくりにも一役を担えたといえる。若葉では子供向けの「KAGEE & WAGAKKI かげえとわがっき」では公演に対する満足度が95.2点。大人向けの「「琵琶と筝と影絵でつづる『今は昔』」は87.4点と非常に

(2) 市による評価

総括評価	所見	若葉・美浜両文化ホールについて、台風15・19号や新型コロナウィルスなどがあった中でも 概ね計画通りに良好な管理運営が行われている。収支においては、利用料金収入などが目標値を 下回ってしまったものの、印刷製本費や消耗品費などを抑えることにより支出を抑えることにより 経営の健全化に努めている。また、各種割引の活用や利用者へのはがきの送付などで利用者の 利便性向上に努めるととは、千葉市と縁のある人材の活用や海外でも活躍中の作家を自主事業 へ起用するなど、利用者数等の拡充や、地区ホールの一体管理を活かした効果的な事業展開が見られた。今後も、幅広い層を対象とした事業を継続することにより、地域住民に文化芸術活動に接してもらう機会を提供し、利用者数の更なる増加に努められたい。
------	----	--

【評価の内容】

- (評価の)符合] A:市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。 B:市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。 C:概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。 D:管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。 E:管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 市民局指定管理者選定評価委員会の意見

- (ア) 市の作成した年度評価案の妥当性について 市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。なお、指定管理者の自己評価に対して、市による評価が低い傾向に あるものの、「評価の目安」による定量的な評価であることを踏まえて、市の評価は妥当であると考える。 (イ) 管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について a 美浜文化ホールについて、休館期間が急遽短縮されたものの、様々な割引制度を活用し、利用者の確保に努められた点が評価 できる。 b 若養文化ホールについて、スピナの意始者もど原常に関いませた。 b 若養文化ホールについて、スピナの意始者もど原常に関いませた。 b オールについて、スピナの意始者もど原常に関いませた。 b オールについて、スピナの意始者もど原常に関いませた。 b オールについて、スピナの意始者もど原常に関いませた。 b オールについて、スピナの意始者もど原常に関いませた。 b オールについて、スピナの意始者もど原常に関いませた。 b カールについて、スピナの意始者もど原常に関いませた。 b カールについて、スピナの意始者もど原常に関いませた。 b カールについて、スピナの意始者もど原常に関いませた。 b カールについて、スピナの意始者もど原常に関いませた。 b カールについて、スピナの意始者 b としていません。 b カールについて、スピナの意始者 b としていません。 b カールについて、スピナの意始者 b としていません。 b カールについて、スピナの意始者 b としていません。 b としていません。 b カールについていまる b としていません b としていまる b としていません b としていません b としていまる b としてい
- - ときる。 若葉文化ホールについて、子どもや高齢者など幅広い世代を対象とした企画を実施している点が評価できる。引き続き取組みを継続されたい。 c 指定管理者の財務状況について、計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、財務状況は良好であり、特段の問題はみられないことから、倒産・撤退のリスクはないと判断される。